

H s t o r y (2001)

H STORY

メディア 映画
ジャンル ドラマ ドキュメンタリー
製作国 日本
色彩 Color
時間 111分
初公開日 2003/08/02
公開情報 東京テアトル

【キャッチコピー】
H I R O S H I M A――

そこはいつしか
新たな愛のうまれた場所になった。
誰も気づかないうちに…。
ベアトリス、彼女さえ…。

【解説】
「2／デュオ」「M／OTHER」の諏訪敦彦監督が、自身のルーツである広島と向き合いマルグリット・デュラス原作の「二十四時間の情事」のリメイクを試みた異色作。本番だけでなくメイキングもそのまま収めていくことで、カメラは予想もしない展開を映し出していく。出演は「ベティ・ブルー」のベアトリス・ダルと馬野裕朗、そして作家の町田康。また撮影はゴダール作品などで知られるカロリーヌ・シャンプティエが担当。2001年のカンヌ国際映画祭「ある視点部門」出品作品。
ベアトリス・ダルを主演に迎え「二十四時間の情事」のリメイクとしてスタートした「H s t o r y」。フランスの女優と日本の男が被爆地ヒロシマで出会い愛し合う。だがダルは、40年前にマルグリット・デュラスにより書かれた古いテキスト通りに演技することに違和感を覚える。40年という時間の溝を埋められず苛立つダル。やがてそれは、リメイクすることそのものへの疑問へと向かう。ダルは完全にスランプに陥ってしまい、撮影はついに中断となる。そんな時、町田康が現場を訪れ、事態は思いもよらぬ方向へと転がり始めるのだった…。

【クレジット】
監督 諏訪敦彦
プロデューサー 仙頭武則
撮影 カロリーヌ・シャンプティエ Caroline Champetier
美術 林千奈
編集 諏訪敦彦
大重裕二
音楽 鈴木治行
照明 和田雄二
録音 菊池信之
出演 町田康
ベアトリス・ダル Beatrice Dalle
馬野裕朗